

第26回奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時:令和3年8月4日(水) 10:00~12:10

場所:第1会議室

(本部長:荒井知事)

*配付資料「感染拡大防止におけた県民の皆さまへのお願い」に基づき説明

1. 最近の感染の傾向

2. 奈良県緊急対処措置の期間延長

[1] 県内感染拡大期における感染防止策

[2] ワクチン接種の早期展開

[3] 医療提供体制の確保

(杉中危機管理監)

本日は、奈良県立医科大学附属病院 感染症センター 笠原センター長にご出席いただいているので、お話を賜りたい。

(笠原センター長)

*重症度について

・第4波と比較して、人工呼吸器を装着するような重症者の人数は減少している。一方、20代から40代の若い世代において、酸素吸入を必要とする中等症2の患者は増加。

*デルタ株の感染性について

・デルタ株は、感染者のウイルス量が多く、また、少ないウイルス量でも感染するため、感染性が高い。他府県の大規模商業施設や百貨店、事業所でクラスターが発生。

飛沫・マイクロ飛沫・接触の3つの感染経路を遮断するため、マスクの着用(ふだん同居しない方とのマスクを外した対面は避けましょう)、換気の徹底、手指・物品(ドアノブなど)・環境の消毒の徹底が大事。

*社会福祉施設における感染対策の資料について

・『社会福祉施設コロナ感染対策「こんな時はどうする?」解説集』(動画付き)を作成(資料 p.31,32)。これまで言葉だけで指導されてきた「適切、適宜、頻回」等の内容を具体的に動画で示している。入居者が居室を出入りする施設の特性を踏まえた、全国で活用いただける資料。

(杉中危機管理監)

笠原センター長のアドバイスを今後の感染防止対策に活かしてまいりたい。

(吉田文化・教育・くらし創造部長)

*飲食店等の認証制度について

・認証の一層の迅速化を図り、認証の申請受付・書類審査・現地確認後、おおむね2週間程度で認証できるように進めたい。

・積極的に制度の周知を図る。お問い合わせは認証制度の事務局へ。

*「新型コロナウイルス感染症対策 感染拡大防止におけた県民の皆さまへのお願い」について、全会一致で承認された。